

市谷本村町・加賀町地区地区計画(再開発等促進区)の概要

地区計画の目的

- (1) 工場（大日本印刷）の再編に合わせた市街地整備
※現在の最も古い建物は大正10年建設
- (2) 地区内主要道路の拡幅及び歩行者空間の確保

市谷加賀町地区（約7.2ha：再開発等促進区）

周辺市街地と調和した工場の再編整備

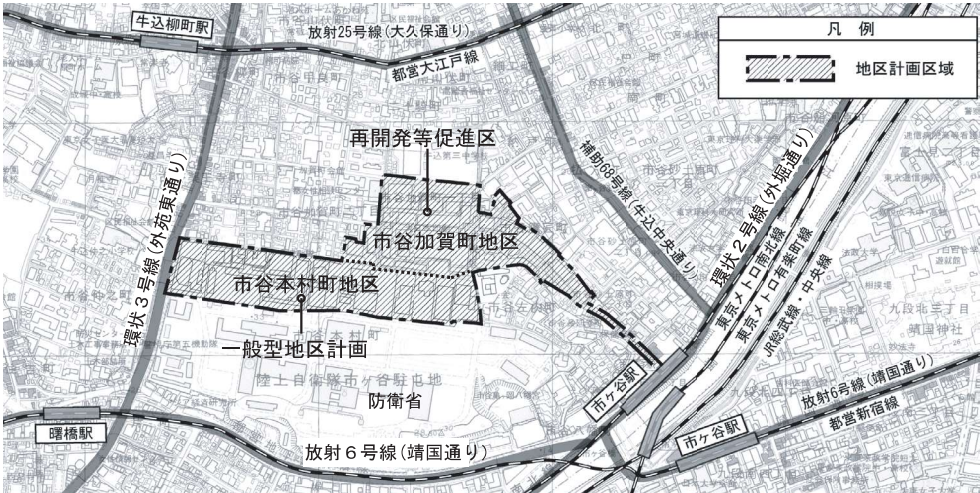
- ①印刷工場の縮小・地下化、オフィスビル（都市型産業等）の整備
- ②「市谷の森」の整備（緑地 約14,000㎡）
- ③道路・公園等の整備
 - ・工場の主要搬出入路の先行整備（幅員12m×延長約450m）
 - ・外周道路の整備、交差点改良・高低差の改善（中根坂）
- ④地域開放施設の整備（スポーツ施設、文化施設）

事業者	大日本印刷株式会社
計画敷地面積	約53,900㎡
延床面積	約237,600㎡(計画容積率400%)(地区全体)
建物高さ・階数	事務所(高層棟):建築物の高さ114m、最高高さ約125m・地上25階・地下4階
施設用途	事務所・印刷工場・体育施設・文化施設等

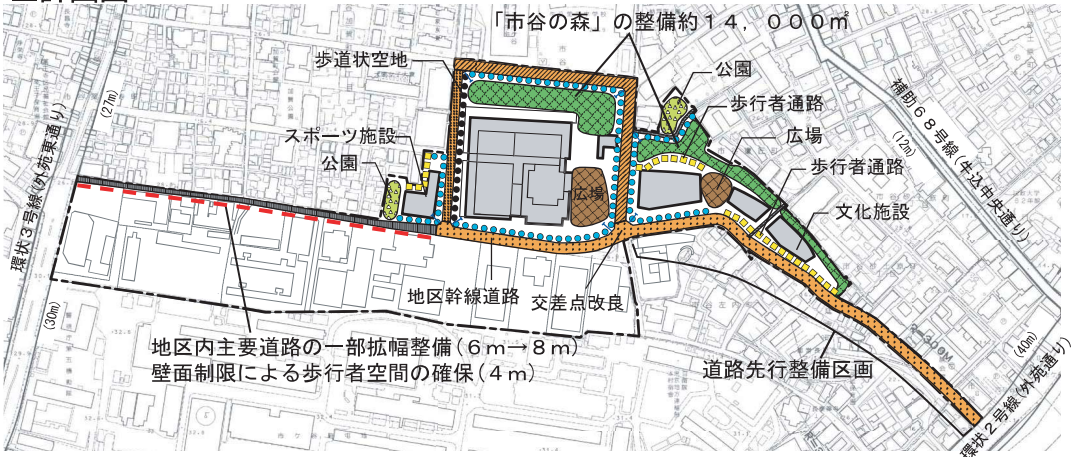
市谷本村町地区（約7.0ha：一般型地区計画）

地区内主要道路の一部拡幅整備（6m→8m）
壁面線の位置の制限による緑化の推進と歩行者空間の確保（4m）

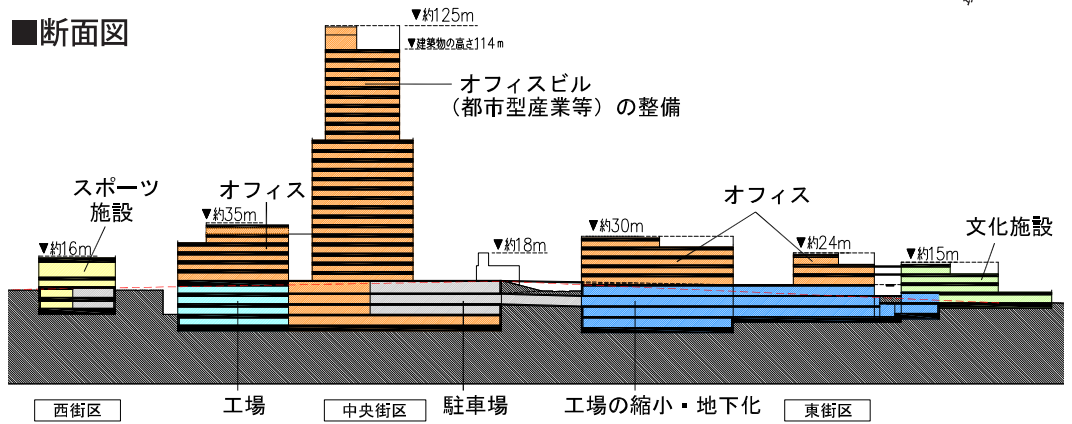
位置図



計画図



断面図



イメージパース

